

1. 大会プログラム

大会参加費：1,000 円（※公開講演のみの参加は無料）

開場（9:10）

開会の辞（9:30）事務局

研究発表（9:35～10:15）

司会：板橋 勇仁（立正大学）

「『根拠律』第一版における「物自体」問題

——命題論から見た初期ショーペンハウアーの意志概念」（9:35～10:15）

高木駿（上智大学・学部）

日本ショーペンハウアー協会賞 受賞者発表（10:25～11:25）

司会：高橋 陽一郎（日本大学）

1. 日本ショーペンハウアー協会賞 受賞者発表（10:25～10:55）

Die Vorgeschichte der Schopenhauer'schen Theorie des Willens als des Dings an sich

Alessandro Novembre（Università del Salento）

2. 日本ショーペンハウアー協会賞次席 受賞者発表（10:55～11:25）

„Reines Erkennen“ und „Reine Erfahrung“

– Schopenhauers Ästhetik im Antlitz des frühen Nishida

Jörg Bernardy（Universität Hildesheim）

昼食・休憩（11:25～12:30）

この間に評議員会・理事会（合同）を開催

会員総会（12:30～12:45）

日本ショーペンハウアー協会賞 授賞式（12:45～13:00）

公開講演（13:00～14:00）

「トルストイとショーペンハウアー」

藤沼 貴（日本トルストイ協会前会長、早稲田大学・創価大学名誉教授）

シンポジウム（14:10～17:00）

「3.11 後の世界を生きるために」

司会：伊藤 貴雄（創価大学）

1. 「ポスト・フクシマの世界を生きるとは、何を引き受け、何について考えることなのか？」

齋藤 智志（郡山女子大学短期大学部）

2. 「3.11 の後に哲学すること

——ゲオルク・ピヒトの『ここで、そして今』（第二巻）に寄せて」

田邊 正彰（金沢学院大学）

閉会の辞（17:00）

会長 高辻 知義（東京大学名誉教授）

懇親会（17:30～19:30）（懇親会費：5,000 円）